

令和4年2月28日

74期SSコース理系の生徒の皆さん
保護者の皆様

大阪府立大手前高等学校
校長 村田 純子

卒業後のSSH調査へのご協力をお願い

早春の候、保護者の皆様におかれましては益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。3年間にわたり、本校の教育活動にご理解・ご協力いただきまして、ありがとうございました。

本校では、文部科学省よりスーパーサイエンスハイスクール（SSH）の指定を受け、理数教育の充実を図っております。1年次に『信念（まこと）』、2年前期に『理想（のぞみ）』、2年後期から3年前期にかけてはSSコースの課題研究『サイエンス探究』を実施し、のぞみ発表会、サイエンス探究中間発表会・最終発表会等を開催し、さらには、SSH生徒研究発表会、大阪サイエンスデイ、マスフェスタ等に参加することで研究結果を発信する等、SSH研究開発事業の成果について、地域・全国への還元を図って参りました。

SSH指定校である本校は、研究開発事業の成果について広く普及することが期待されています。卒業後においても、卒業生への調査を行い、3年間のプログラムの効果を検証することが求められており、SSコース理系生徒がその対象となっています。進学先が確定しましたら、進学した年度に文部科学省からSSHに関するアンケートが送られてきます。また、卒業から5年及び10年後に、卒業生の活躍調査が行われます。これらへのご協力をお願いすると共に、以下について、ご理解・ご了承をお願いいたします。

- 1 文部科学省が卒業生アンケートを実施するために、本校から文部科学省に卒業時の生徒の名前・住所を提供します。なお、文部科学省のアンケートの実施以外に、住所等が用いられることはありません。
- 2 本校には、SSH指定校として、卒業の5年及び10年後に卒業生の活躍を調査し、調査結果を文部科学省に報告する義務があるため、該当年に調査を依頼します。文部科学省へは、研究業績や職務内容について報告します。なお、名前などの個人情報を報告することはありません。

卒業後につきましても、SSHの取組の検証へのご協力をいただくことにより、本校のSSHの一層の充実を図って参りますので、どうぞよろしくご協力申し上げます。